

平成28年度

輝け! 金光吉備小

No. 10

一元気な子・やさしい子・考える子ー H28.5.24 文責 横山

ひがさき踊りの練習をしました!

5月18日(水)にひがさき踊りの練習をしました。ひがさき踊り保存会から18名もの方が教えに来てくださいました。井上邦弘さん、平田耕三さん、神田文子さん、吉田英子さん、佃敏子さん、荒木郁子さん、菰口二郎さん、真田智恵子さん、清水さと子さん、友田一美さん、友田富造さん、藤沢清子さん、藤沢秀子さん、藤澤弘一さん、藤澤美砂子さん、古澤英明さん、弓削勘一さん、吉本絹枝さんです。最初に井上会長さんから



「ひがさき踊りは室町時代から続いている無形民俗文化財だ。」ということをお教えいただきました。続いて、踊りの練習になりました。さすが、高学年はすぐにきれいに踊っていました。最後は生歌と太鼓に合わせて踊りました。歌声の響きと太鼓のリズムが心地よくて楽しく踊れました。振り返りで子どもたちから、「楽しかったです。」「手の動きがポイントだと思って気をつけました。」等の感想が出ました。



今年の運動会では、午後の一番最初の演技になっています。皆様も踊りの輪の中に入って一緒に踊ってください

運動会に向けてがんばっています!



4,5,6年生は、今年も組体操を行います。組体操には、子どもたちが「協力することの大切さ、一体感、達成感を実感できる」という素晴らしい面があるからです。そこで、児童の運動能力に合わせて技を決めたり、サポートする教員を増やして指導したりして安全面を最優先して練習をしているところです。力強い技、しなやかな動きの技、調和のとれた集団行動の美しさに注目

して見ていただけたらと思います。

1,2,3年生は、曲に合わせてのりのりで踊っています。曲の一部分を口ずさみながら踊っている子どももいます。楽しそうに踊っているので、見ている方まで笑顔になれます。

低学年の表現は4番目、高学年の組体操は14番目、午前部の最後です。温かいご声援と拍手をよろしく願いいたします。



カイコが繭を作っています。



カイコがどんどん、繭を作っています。3年生は全員が一人2匹ずつ、2年生は、い組もろ組もクラスでカイコを飼っています。桑の葉をばりばり食べたカイコは口から糸をはいて、繭を作ります。この糸はたいへん細い糸で、伸ばすと1300mから1500mにもなるそうです。そして絹糸(生糸)の元になる糸です。今年のカイコは白い繭を作るものと黄色い繭をつくるものがありました。繭の中では蛹(さなぎ)の状態です。あと2週間くらいすると中から真っ白なカイコガが出てきます。校長室にも繭を置いています。よろしければ見に来てください。



色画用紙の筒の中に作った繭

校長室にて

